

平成20年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書  
 特定非営利活動法人 サステナブル・ソリューションズ~小さな渦を育てる社~

(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
入金収入	0	
会費収入	0	
		0
2 事業収入		
自然共生型社会の実現に寄与する普及・啓発事業	0	
①	0	
自然共生型社会の実現に寄与する団体等に対する支援事業	0	
②	0	
自然共生型社会の実現に寄与する調査・研究事業	0	
③	0	
その他、この法人が目的を達成するための事業	0	
④	0	
		0
3 補助金等収入		
補助金等	0	
		0
4 寄付金収入		
寄付金	100,000	
		100,000
5 その他収入		
利息収入	0	
任意団体からの繰入金	0	
		0
6 その他の事業会計からの繰入		
その他繰入金	0	
		0
経常収入合計		100,000
II 経常支出の部		
1 事業費	0	
自然共生型社会の実現に寄与する普及・啓発事業	0	
①	0	
自然共生型社会の実現に寄与する団体等に対する支援事業	0	
②	0	
自然共生型社会の実現に寄与する調査・研究事業	0	
③	0	
その他、この法人が目的を達成するための事業	0	
④	0	
		0
2 管理費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
什器備品費	0	
光熱水費	0	
消耗品費	0	
通信運搬費	0	
雑費	0	
租税公課	0	
		0
経常支出合計		0
経常収支差額		100,000

III	その他資金収入の部			
	1 固定資産売却収入	0		
	2 利息収入	0		
	その他の資金収入合計		0	0
IV	その他の資金支出の部			
	1 固定資産取得支出	0		
	その他の資金支出合計		0	0
	当期収支差額			100,000
	前期繰越収支差額			0
	次期繰越収支差額			100,000
	(正味財産増減の部)			
V	正味財産増加の部			
	1 資産増加額			
	当期収支差額(再掲)	0		
	2 負債減少額			
	当期負債減少額	0		
	増加額合計			0
VI	正味財産減少の部			
	1 資産減少額			
	当期収支差額(再掲) (マイナスの場合)	0		
	2 負債増加額			
	当期負債増加額	0		
	減少額合計			0
	当期正味財産増加額(または減少額)			0
	前期繰越正味財産額			0
	当期正味財産合計			0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、またはその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別業とする。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注 当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)というように事業毎に記載する。
- 5 重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。(重要な会計方針とは、原価償却の方法および資金の範囲等を言う。)
- 6 管理費の支出規模(会計費の合計)は、総支出額(事業費および管理費の総計)に占める割合の2分の1以下であることが必要。(管理費>事業費)
- 7 特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。

